

# 誉田山古墳（応神天皇陵）を切る活断層

寒川 旭（環境地質部）  
Akira SANGAWA



写真：空から見た誉田山古墳（応神天皇陵）と  
誉田断層の断層崖：朝日新聞社提供。

誉田断層（新称）の活動により、段丘面および誉田山古墳の中堤が変位を受け墳丘の北西部が崩落している。古墳の変位はこの断層の最新の活動によるもので、永正7年（1510年）8月8日の摂津・河内の大地震を生じさせた活動（M7.1）と推定される。

